

やまびこ

「いのちについて考える日」6月11日(金)

6月11日(金)は浜松市の「いのちについて考える日」でした。9年前に市内中学校で発生した痛ましい事件を忘れず、命の大切さを児童に伝えていく日です。本校では7日(月)の会礼で全校児童が体育館に集まり、校長先生から『せいっぱいいきる』という本を通して命の大切さの話を聞きました。



今月も、地域、保護者の皆様の御協力をお願いいたします。

地域の方々、ありがとうございます。

①グランドゴルフ(クラブ活動)

6月3日(木)、佐久間シニアクラブの方々をお招きして、グランドゴルフを一緒に行いました。子供たちはクラブの方々の手ほどきを受けながら、ゴルフを楽しんでいました。「またやりたい。」と感想を言う子の姿も見られました。



②玩具などをいただきました。



可愛らしいお人形や折り紙で作った万華鏡や傘をいただきました。子供たちは手に取って、その感触を楽しんだり、仕組みを考えたりしていました。



宿泊訓練に行ってきました。

6月10日(木)、11日(金)の二日間、3～5年生の8名が三ヶ日青年の家で宿泊訓練を行いました。

みんなと寝食を共にし、ウォークラリーやキャンプファイヤー、いかだ作りなど数々の体験を通して一人一人が成長したことと思います。

友達の素晴らしさや、協力することの大切さを改めて感じた子が多く見られました。

